

# フクビ防水部材「ウェザータイトサッシ用」

## 施工説明書

このたびは、フクビ製品「ウェザータイトサッシ用」をお買い上げくださいまして有難うございました。  
下記の施工説明をよくご覧の上、正しく施工を行ってください。

### ■設計・施工時の注意

- 下記対応サッシかかり代に合った製品をご使用ください。
- ウェザータイトを施工する際にタッカーは使用しないでください。
- 出窓・天窓には使用できません。
- 施工に使用する防水テープはフクビ防水テープ(アクリル気密防水テープ、ハイブリッド防水テープ、スーパーブチルテープN)のいずれかを使用してください。
- サッシ取り付けビスなどでウェザータイトに穴があく場合は、ビス留めする部分に防水テープを貼ってからビス留めするか、ビス留め後に上から防水テープを貼ってください。

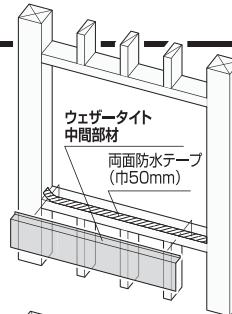
■ 対応サッシかかり代(寸法)	
●開口枠納まり・アングル付き	
窓台	サッシかかり代
サッシ下枠	サッシ下枠
ウェザータイト サッシ用(中間部材)	ウェザータイト サッシ用(中間部材)
●開口枠納まり・アングルなし	
窓台	サッシかかり代
サッシ下枠	サッシ下枠
ウェザータイト サッシ用(中間部材)	ウェザータイト サッシ用(中間部材)
ウェザータイトサッシ用 中間部材・角部材かかり代	
寸法	43 ~43mmまで
53	~53mmまで
75	~75mmまで
■ 部材の名称	
呼称	ウェザータイト 中間部材
形状	水返し部 75 53 43 130 130 130
寸法	43 130×1,700×43mm 53 130×1,700×53mm 75 130×1,700×75mm
呼称	ウェザータイト 角部材
形状	水返し部 75 80 205 130 230 43
寸法	43 205×460×43mm 53 205×460×53mm 75 205×460×75mm

### ■腰窓への施工手順

#### ①「ウェザータイト」(中間部材)の施工

- 開口部の内寸法に合わせてウェザータイト中間部材の長さをカットします。
- 開口部下地に巾50mm以上の両面防水テープを貼ります。
- 両面防水テープの剥離紙をはがして、カットした中間部材を固定します。

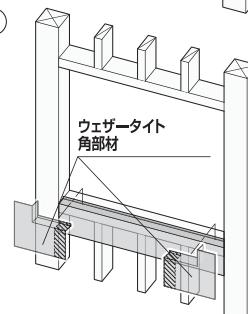
図①



#### ②「ウェザータイト」(角部材)の施工

- ウェザータイトサッシ用角部材の中央部の溝に沿って、手で2つに裂きます。
- 裂いた側の端部(右上図の斜線部)裏面に巾50mmの両面防水テープを貼ります。
- 開口の角部に合わせ、両面防水テープの剥離紙をはがして、中間部材の上に固定します。

図②

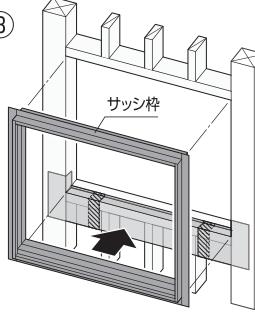


#### ③サッシ枠(腰窓)の施工

- サッシ枠を開口部にはめ込みます。

**△ 注意** ●ウェザータイトが傷つかないよう  
にご注意ください。

図③

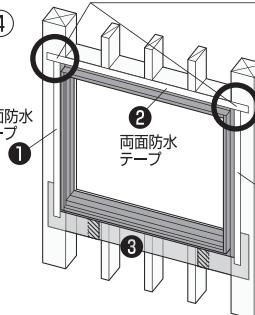


#### ④サッシ枠廻り(サッシ釘打ちフィン)の両面防水テープ施工

- 縦側サッシ釘打ちフィン(左右)に両面防水テープ①を貼ります。
- その後、上部のフィンに両面防水テープ②を貼ります。
- ※下部③は水抜き用に両面防水テープは貼らないでください。

※左右上端のテープは上端側のテープより上に出さないこと

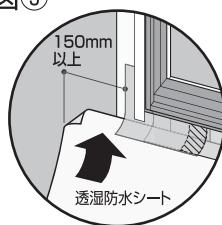
図④



#### ⑤透湿防水シート(サッシ枠下部)の施工

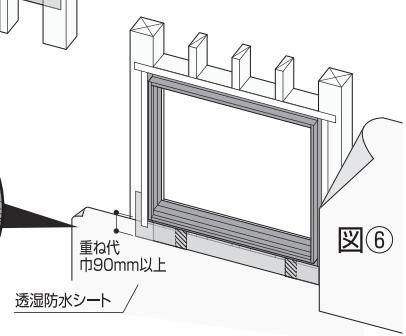
- サッシ枠下側のウェザータイト裏面に透湿防水シートを差し込みます。
- ※ウェザータイトと透湿防水シートの重ね代は90mm以上確保してください。

図⑤



#### ⑥透湿防水シートの施工

- サッシ廻りの透湿防水シートを施工します。
- 両面防水テープの剥離紙をはがし、透湿防水シートをシワができるないようによく圧着します。

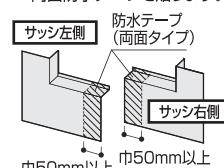


### 角部材の加工

- 角部材の中央部の溝に沿って、手で2つに裂きます。



- 裏面(斜線部)に巾50mmの両面防水テープを貼ります。

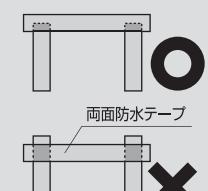


### △ 注意 施工上の注意

- 水返し部が必ず窓台の上にくる向きで施工してください。

### △ 注意 施工上の注意

- 両面防水テープは、上端がはみ出さないよう注意してください。



- 両面防水テープはローラーなどを使用してしっかりと圧着してください。圧着が不十分ですと、その部分から漏水する恐れがあります。

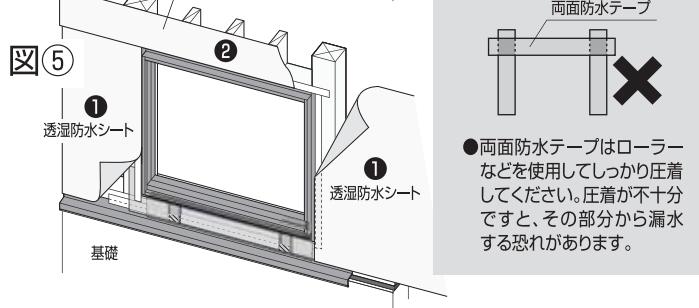
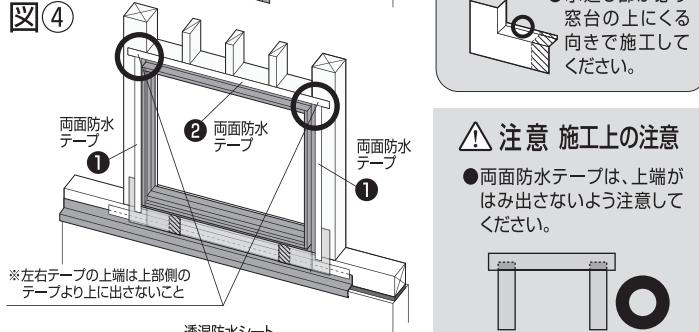
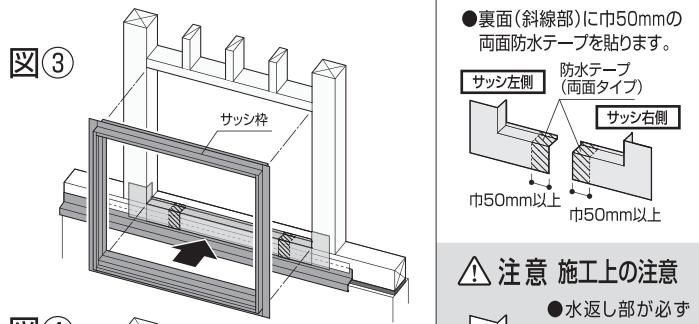
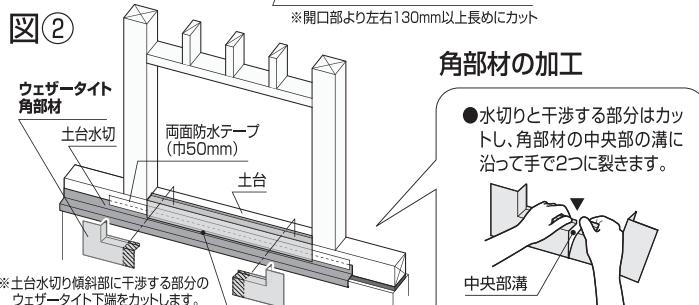
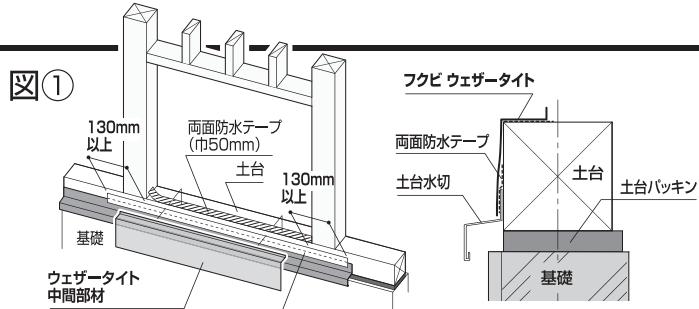
## ■掃出し窓への施工手順

### ①「ウェザータイト」(中間部材)の施工

準備1. 土台と土台水切りの境目に巾50mm以上の両面防水テープを、開口部の両端から130mm以上長めに目貼りします。

準備2. 開口部の内寸法に合わせてウェザータイト中間部材の長さをカットします。ウェザータイト中間部材の下端が土台水切り傾斜部に干渉する場合は、干渉する部分をカットします。(右図参照)

- 開口部下地に巾50mm以上の両面防水テープを貼ります。
- 開口部下地の両面防水テープの剥離紙をはがして、ウェザータイト中間部材を固定します。
- 土台と水切りに目貼りした両面防水テープの剥離紙をはがして、ウェザータイト中間部材とよく圧着させます。



### ④サッシ枠廻り(サッシ釘打ちフィン)の両面防水テープ施工

●縦側サッシ釘打ちフィン(左右)に両面防水テープ①を貼ります。

●その後、上部のフィンに両面防水テープ②を貼ります。

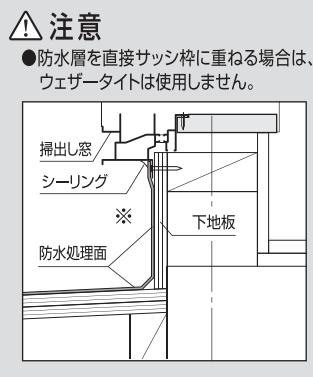
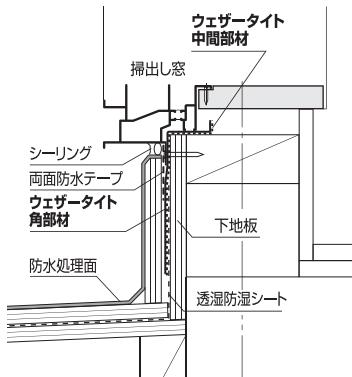
### ⑤透湿防水シートの施工

●サッシ廻りの透湿防水シートを施工します。

●両面防水テープの剥離紙をはがし、透湿防水シートを①②の順で貼り、シワができるないようによく圧着します。

△注意 ●サッシ下部には透湿防水シートを施工しません。

## ■バルコニー部サッシ(掃出し窓)の場合



- バルコニー部のサッシの場合、サッシ取付けに対してバルコニー防水工事が「先施工」になる場合は、ウェザータイトは使用しません。
- バルコニー防水工事が「後施工」になる場合は、左図の納まりを参考に施工してください。

 **フクビ化学会社**

本社／福井市三十八社町33-66 ☎(0776)38-8013 Ⓛ918-8585  
札幌 横浜 岡山 仙台 宇都宮 北関東 千葉 東京 西東京  
神奈川 盛岡 新潟 北陸 静岡 岡山 名古屋 大阪 岡山  
広島 高松 福岡 鹿児島 沖縄

<https://www.fukuvi.co.jp>

ETO47 2019.10 ①